

(資料1) 平成29年度 磐田市立神明中学校 学校評価書

A:十分満足 B:おおむね満足 C:もう少し努力すべき D:大いに努力が必要

重点	目標・取組	評価指標	自己評価	考察・改善策	学校関係者評価委員から
「進んで、あいさつ」をやる。	「おはよう、こんにちは、失礼します、さようなら等」からコミュニケーション力の向上を目指す。 - 授業での元気のよいあいさつ	・あいさつがしっかりできているか。	A	○【考察】生徒の92%、保護者の82%、教職員の85%、学校運営協議委員の100%が、本校の生徒はあいさつができていると評価している。今年度も生徒会や保護者、教師による「あいさつ運動」を継続的に、また活発に行ってきた。その結果、昨年度比で肯定評価が生徒は5%増、保護者は同等、教師は31%増、学校運営協議委員は15%増となり、あいさつへの意識が大きく高まったことがうかがえる。 ※【改善策】 来年度も、生徒会、保護者、教師による「あいさつ運動」をさらに活性化していく。	- 散歩中に会ったときに進んであいさつしてくれる生徒は半数ぐらいだと思う。 - 自転車に乗っていると、後ろからでもあいさつの声を掛けてくれる生徒がいる。 - 交流センターを利用している女子バレー部の生徒は、あいさつがよくできている。
		・地域の人にあいさつをしているか。	B		
「粘り強く、挑戦」をやる。	- 授業に集中し、自主学習に挑戦する。 - 行事や部活動、各種大会、コンクール、検定試験等への挑戦	・授業の内容が分かっているか。	B	○【考察】生徒の80%、保護者の71%、教職員の85%が、生徒は基礎的・基本的な内容が理解できていると評価しており、昨年度とほぼ同等である。また、生徒の76%、保護者の63%、教職員の66%が、生徒は家庭学習の習慣が定着していると評価しているが、生徒の評価については、昨年度より肯定評価が11%上昇した。御家庭の協力によるところが大きいと思われる。学校行事では、生徒の95%、保護者の92%、教職員の97%が肯定評価、部活動では、生徒の95%、保護者の90%、教職員の97%が肯定評価をしている。生徒の評価については、昨年度より肯定評価が6～7%上昇しており、生徒は、行事や部活動に昨年度以上に意欲的に挑戦し充実感を得ていることがうかがえる。 ※【改善策】 来年度の研修テーマである「わかる・できる」主体的な学び合いを通して、さらなる学力向上を図っていききたい。また、家庭学習の内容面の充実をより一層図っていききたい。	- 人権作文への応募が多く、意欲的に取り組んでいる。 - とことんテストは、学力向上につながっていると思うのでありがたい。
		・家庭学習の習慣を大切に、宿題や予習・復習などの学習に取り組めたか。	B		
		・学校行事や部活動、各種大会・コンクール等に積極的に挑戦できたか。	A		
「進んで、ボランティア」をやる。	奉仕活動・福祉活動・環境整備を通して、思いやる心を育成する。	・奉仕活動、福祉活動等に進んで取り組めたか。	A	○【考察】生徒の61%、保護者の52%、教職員の94%、学校運営協議委員の90%が、生徒はボランティア活動に進んで取り組んでいると評価している。例年、生徒と保護者の肯定評価が控えめだが、今年度も、総合的な学習の時間「アクティブタイム」やボランティア活動を通して多くの生徒が福祉活動に進んで取り組むことができた。また、本校生徒のボランティア活動参加人数は磐田市の学校の中でも一番多い。 ※【改善策】 今後も、学校文化「福祉の神明」づくり（「アクティブタイム」の充実、ボランティア活動の紹介の工夫、生徒会による福祉活動の工夫）を更に推進していく。	- 交流センターのボランティア活動では、とてもよく働いてくれている。 - アクティブタイムの奉仕活動は、意欲的な生徒とそうでない生徒が見られるが、全体的には、前向きに取り組んでくれている。
		・福祉活動等を通じて、思いやる心の育成ができたか。	A		

学校関係者評価を受けてのまとめ

- 学校運営協議会の委員からは、「あいさつ」に関しては、地域で自分から進んで行う生徒は半数ぐらいという評価、「挑戦」に関しては、行事や部活動、コンクール等に意欲的に取り組んでいるという評価、「ボランティア」に関しては、おおむね地域で積極的に取り組んでいるという評価をいただいた。次年度は、以下の点を重点的に指導していききたい。
- ・「あいさつ」に関しては、自分を支えてくれる地域の人に感謝の気持ちをもち、進んで行うように指導していく。
 - ・「挑戦」に関しては、学習面で、「わかる・できる主体的な学び合い」を通して学力向上が図れるよう指導改善していく。
 - ・「ボランティア」に関しては、「アクティブタイム」の意義を再確認して意識を高め、意欲的に参加できるように指導していく。